

宇都宮文星女子高・宇女商高〔世界・アジア大会入賞記録〕

〔昭和52年クラブ創設〕

西 曆 1983年(昭和58年)

WKF 第5回 アジア太平洋空手道選手権大会(全空連)

個人組手 軽量 53kg 級

ベスト8 水谷美和子〔高校 3年〕
〔開催地〕 中華民国 台北

西 曆 1985年(昭和60年)

全国高等学校空手道海外遠征(全国高体連)

団体組手

個人組手 無差別

個人 形

☆優勝 山崎 佑子〔高校 3年〕
☆優勝 山崎 佑子〔高校 3年〕
☆優勝 山崎 佑子〔高校 3年〕
〔開催地〕 アメリカ合衆国 メキシコ

西 曆 1986年(昭和61年)

WKF 第8回 世界空手道選手権大会(全空連)

団体組手

個人組手 軽量 53kg 級

個人組手 重量 61kg 超級

4回戦敗退 山崎・柳沢
準優勝 柳沢 由美〔高校 3年〕
3回戦敗退 山崎 佑子〔関東大1年〕
〔開催地〕 オーストラリア シドニー

西 曆 1987年(昭和62年)

全国高等学校空手道海外遠征(全国高体連)

団体組手

個人組手 無差別

個人組手 重量

☆優勝 広瀬 弘美〔高校 2年〕
☆優勝 広瀬 弘美〔高校 2年〕
☆優勝 広瀬 弘美〔高校 2年〕
〔開催地〕 アメリカ合衆国 メキシコ

西 曆 1987年(昭和62年)

WKF 第7回 アジア太平洋空手道選手権大会(全空連)

個人組手 中量 61kg 級

個人組手 重量 61kg 超級

ベスト8 木村 明美〔高校 2年〕
☆優勝 広瀬 弘美〔高校 2年〕
〔開催地〕 インドネシア ジャカルタ

西 曆 1988年(昭和63年)

WKF 第9回 世界空手道選手権大会(全空連)

団体組手

個人組手 重量 61kg 超級

個人組手 中量 61kg 級

個人組手 軽量 53kg 級

3回戦敗退 広瀬・木村
ベスト8 広瀬 弘美〔高校 3年〕
☆優勝 木村 明美〔高校 3年〕
2回戦敗退 柳沢 由美〔仙台大2年〕
〔開催地〕 エジプト カイロ

西 曆 1988年(昭和63年)

WKF アジアジュニア空手道選手権大会(全空連)

団体組手

個人組手 無差別

個人組手 無差別

☆優勝 広瀬・水谷
準優勝 広瀬 弘美〔高校 3年〕
3位 水谷奈緒子〔高校 3年〕
〔開催地〕 オーストラリア シドニー

宇都宮文星女子高・宇女商高〔世界・アジア大会入賞記録〕



西 曆 1989年(平成元年)
世界空手道和道会和道流選手権大会(和道会)

個人組手 無差別
個人組手 無差別
個人組手 重量 61kg 超級
個人組手 中量 61kg 級
個人 形

☆優勝 渡辺 典子〔仙台大3年〕
3位 高山 宮子〔高校3年〕
☆優勝 渡辺 典子〔仙台大3年〕
☆優勝 柳沢 由美〔仙台大3年〕
準優勝 柳沢 由美〔仙台大3年〕

〔開催地〕 イギリス ロンドン
フランス パリ
イタリア ローマ
強化コーチ 松本 俊夫

西 曆 1991年(平成3年)
WKF 第9回アジア太平洋空手道選手権大会(全空連)
個人組手 軽量 53kg 級

ベスト16 澤辺美穂子〔高校3年〕
〔開催地〕 ニュージーランド オークランド

西 曆 1991年(平成3年)
全国高等学校空手道海外遠征(全国高体連)

団体組手
個人組手 16歳 級
個人組手 18歳 級

☆優勝 澤辺美穂子〔高校3年〕
初戦敗退 葭葉 幸枝〔高校3年〕
☆優勝 澤辺美穂子〔高校3年〕
〔開催地〕 アメリカ合衆国 メキシコ

西 曆 1993年(平成5年)
WKF 第10回アジア太平洋空手道選手権大会(全空連)

団体組手
個人組手 軽量 53kg 級

☆優勝 福井 由夏〔高校3年〕
3位 福井 由夏〔高校3年〕
〔開催地〕 台湾 台北

西 曆 1994年(平成6年)
世界和道会ワールド空手道カップ1994(和道会)

団体組手
個人組手 重量 61kg 超級
個人組手 中量 61kg 級
個人組手 軽量 53kg 級

☆優勝 鍋城・篠崎・野口
☆優勝 鍋城 泉〔高校3年〕
ベスト8 篠崎 仁子〔高校3年〕
準優勝 野口 恵子〔高校3年〕
〔開催地〕 日本 東京都
強化コーチ 松本 俊夫

西 曆 1996年(平成8年)
WKF 第3回 アジアジュニア空手道選手権大会(全空連)

団体組手
団体 形

個人組手 16歳 級
個人組手 18歳 級

☆優勝 笹 菊池〔高校3年〕
☆優勝 圓谷 琴恵〔高校3年〕
小谷 智栄〔高校3年〕
菊池 瞳〔高校1年〕
3位 菊池 瞳〔高校1年〕
☆優勝 笹 有紀子〔高校2年〕
〔開催地〕 台湾 台北
強化コーチ 松本 俊夫

宇都宮文星女子高・宇女商高〔世界・アジア大会入賞記録〕

西 暦 1997年(平成9年)
 全国高等学校空手道海外遠征(全国高体連)
 男女混合団体組手

団体組手

個人組手 重量 17歳 級
 個人組手 中量 18歳 級
 個人 形

☆優勝 笹 有紀子〔高校 3年〕
 渋谷 朋美〔高校 3年〕
 ☆優勝 笹 有紀子〔高校 3年〕
 渋谷 朋美〔高校 3年〕
 3 位 渋谷 朋美〔高校 3年〕
 ☆優勝 中山 和美〔高校 3年〕
 ☆優勝 佐藤 志保〔高校 3年〕
 〔開催地〕フィリピン マニラ セブ島
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 1998年(平成10年)
 WKF 第4回アジアジュニア空手道選手権大会(全空連)
 個人 形

☆優勝 望月 里奈〔高校 1年〕
 〔開催地〕ホンコン マカオ
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 1999年(平成11年)
 世界和道会ワールド空手道カップ1999(和道会)

団体組手

個人組手 無差別
 個人組手 重量 61kg 超級
 個人組手
 個人組手 中量 61kg 級
 個人組手 軽量 53kg 級
 個人 形

☆優勝 鍋城 泉〔OG〕
 ☆優勝 鍋城 泉〔OG〕
 ☆優勝 鍋城 泉〔OG〕
 3 位 金森明日香〔高校 3年〕
 準優勝 早川みどり〔高校 3年〕
 3 位 福井 彩〔高校 3年〕
 ☆優勝 村上 朱美〔OG〕
 〔開催地〕日本 東京都
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2000年(平成12年)
 WKF オープン・ド・パリ国際空手道選手権大会(全空連)
 個人組手 中量 61kg 級

2回戦敗退 金森明日香〔高校 3年〕
 〔開催地〕フランス パリ
 クーベルタンスタジアム

西 暦 2000年(平成12年)
 WKF 第5回アジアジュニア空手道選手権大会(全空連)
 団体形

個人 形「二大会連続優勝」

☆優勝 大島 望〔高校 3年〕
 船山真由美〔高校 3年〕
 望月 里奈〔高校 3年〕
 ☆優勝 望月 里奈〔高校 3年〕
 〔開催地〕ホンコン マカオ
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2001年(平成13年)
 WKF オープン・ド・パリ国際空手道選手権大会(全空道)
 個人組手 重量 61kg 超級
 個人組手 中量 61kg 級

1回戦敗退 佐藤 愛美〔高校 1年〕
 2回戦敗退 田中佳代子〔高校 2年〕
 〔開催地〕フランス パリ
 クーベルタンスタジアム
 強化コーチ 松本 俊夫

宇都宮文星女子高・宇女商高〔世界・アジア大会入賞記録〕



西 暦 2001年(平成13年)
 世界和道会ワールド空手道カップ2001(和道会)
 個人組手 重量 61kg 超級

3 位 金森明日香〔福大 1年〕
 〔開催地〕 ロシア モスクワ
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2003年(平成15年)
 第3回世界ジュニア&カデット空手道選手権大会(全空道)
 個人組手 重量 61kg 超級

ベスト8 佐藤 愛美〔高校 3年〕
 〔開催地〕 フランス マルセイユ

西 暦 2003年(平成15年)
 和道会ヨーロッパ空手道選手権大会(和道会)

個人組手 重量 61kg 超級
 個人組手 中量 61kg 級

3 位 佐藤 愛美〔高校 3年〕
 ☆優勝 平 恵夢〔高校 3年〕
 〔開催地〕 イギリス ロンドン
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2005年(平成17年)
 世界和道会ワールド空手道カップ2005(和道会)

団体組手

個人組手 重量 61kg 超級
 個人組手 中量 61kg 級
 個人組手 軽量 53kg 級

☆優勝 黒田 莉央〔高校 3年〕
 箕輪 綾子〔高校 3年〕
 岩下 奈央〔高校 3年〕
 3 位 岩下 奈央〔高校 3年〕
 準優勝 箕輪 綾子〔高校 3年〕
 ☆優勝 黒田 莉央〔高校 3年〕
 〔開催地〕 日本 東京都
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2006年(平成18年)
 WKF オープン・ド・パリ国際空手道選手権大会(全空連)

個人組手 軽量 53kg 級

3 位 黒田 莉央〔高校 3年〕
 〔開催地〕 フランス パリ
 クーベルタンスタジアム
 強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2008年(平成20年)
 世界和道会チャンピオンシップ2008(和道会)

団体組手 団体形

個人組手 重量 61kg 超級
 個人組手 中量 61kg 級
 個人組手 ジュニア 16~17歳級

準優勝 山井・田中
 ☆優勝 平井 利恵〔高校 3年〕
 ☆優勝 山井眞梨子〔OG〕
 ☆優勝 田中佳代子〔農大 4年〕
 ☆優勝 吉田 美明〔高校 3年〕
 準優勝 平井 利恵〔高校 2年〕
 3 位 石川 茉奈〔高校 1年〕
 4 位 武田真理子〔高校 3年〕
 ☆優勝 平井 利恵〔高校 2年〕
 準優勝 吉田 美明〔高校 3年〕
 〔開催地〕 カナダ バンクーバー
 強化コーチ 松本 俊夫

宇都宮文星女子高・宇女商高〔世界・アジア大会入賞記録〕

西 暦 2010年(平成22年)
世界和道会ワールド空手道カップ2010(和道会)

団体組手

個人組手	重量	68kg	超級
個人組手	中量	61kg	級
個人組手	軽量	55kg	級
個人組手	軽量	50kg	級
個人組手	ジュニア		級

☆優	勝	山井・平井・石川	
準優	勝	山井眞梨子	〔OG〕
☆優	勝	石川 茉奈	〔高校 3年〕
☆優	勝	平井 利恵	〔日大 1年〕
☆優	勝	磯部 まゆ	〔高校 3年〕
☆優	勝	国分 円香	〔高校 2年〕

〔開催地〕 日本 名古屋市
強化コーチ 松本 俊夫

西 暦 2011年(平成23年)

AKF 第1回東アジアジュニア&カデット空手道選手権大会〔全空連〕

個人組手 -53kg 級

準優勝 柳澤 花月〔中校 3年〕
〔開催地〕 日本 東京都

西 暦 2012年(平成24年)

AKF 第12回アジアジュニア&カデット空手道選手権大会〔全空連〕

個人組手 -53kg 級

☆優勝 柳澤 花月〔高校 1年〕
〔開催地〕 ウズベキスタン タシュケント